

# YC 相模原北部版

このページへのお問い合わせは  
 ◆YC相模原北部042-1776-2522  
 ◆読売新聞「ほうむたうん」編集室  
 042-1707-7550

## れんしんかん 少林寺流錬心館 多摩地区本部多摩支部



**部員募集中!** 気軽に見学いらしてください。

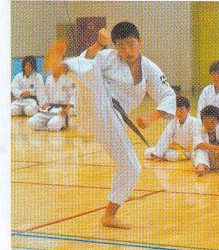
**【日時】** 日曜日 17時30分～19時  
 水曜日 18時～19時  
**【場所】** 町田市立小山小学校体育館(日曜日)  
 町田市立小山中央小学校体育館(水曜日)  
 小山公民館など

**【連絡先】** 090-4019-4757 (平野)  
<http://synapse.sports.cocan.jp/>  
 ※古武道(棒術、釵術、杖術、ヌンチャク術、  
 トンファー術)も指導しています。

少林寺流錬心館は1955年鹿児島で生まれた空手団体。

「より健全な社会の建設は、健全な個の形成より始まる」という理念のもと、空手道を通じて健全な青少年の育成を目指し歩んできている。国内外に1000支部、延べ35万人の門下生が汗を流し、稽古に励んでいる。

同団体多摩支部は相模原市と町田市の境川を挟んだ地域に位置し、現在7歳～60歳代までの幅広い年齢層30名が、平野先生の指導を仰いでいる。



生以上が行う組手の技術(回し蹴り、半飛びなど)を真剣な表情で見える姿が伺えた。  
 「3歳から中学生までみっちり正流七法と呼ばれる錬心館の型を覚え、稽古をしています。骨格、筋肉をつくってから、高校生からは組手技術を学んでいきます。まずは健康な体づくりが一番です」と先生は語る。

礼に始まり礼に終わる…。凛とした澄みきった空気が流れ、己の心に向かうひとときを感じる事ができた。

境川沿いにある小山小学校の体育館で、白い胴着を身につけた子どもたちの凛々しい姿が目奪われる。  
 先生のかげ声がかかると、綺麗に並んで目を閉じ心を落ち着かせてから、稽古が始まる。まずは、体育館を走りストレッチを念入りにする。身体が十分に温まったら、基本の型の稽古と続いて行った。また、中学

